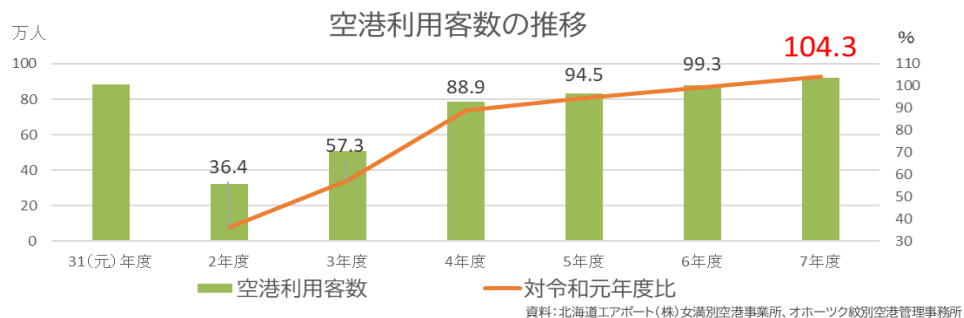
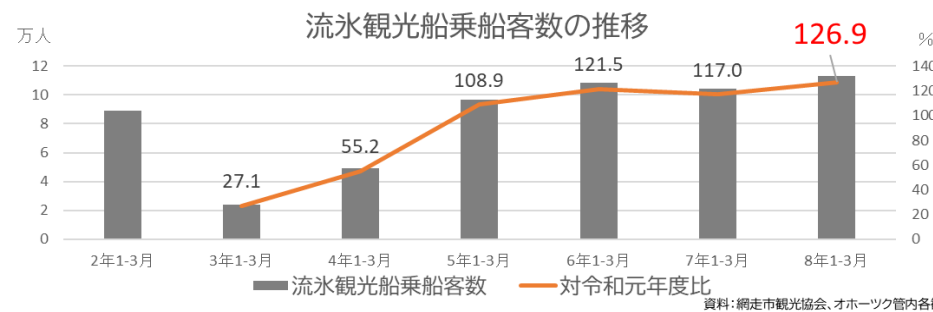


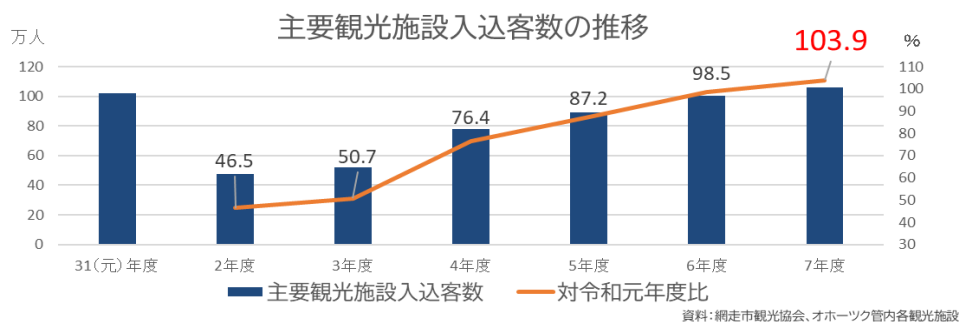
オホーツク管内の観光は、概ねコロナ禍前を上回っている。



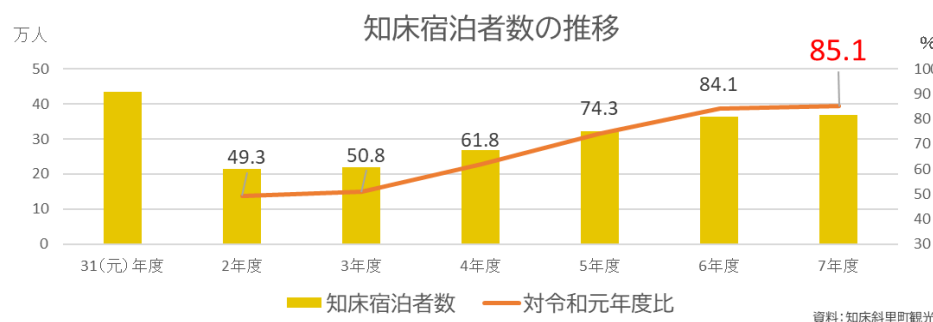
- ◆ 女満別空港・オホーツク紋別空港とも増加を続けており、令和7年度においては、コロナ禍前の水準を上回っている。



- ◆ インバウンドを中心に乗船客数は増加しており、令和4年度からコロナ禍前の水準を上回っている。



- ◆ インバウンド客の増加などにより、令和7年度においては、コロナ禍前の水準を上回っている。



- ◆ 知床宿泊者数は、客室数の減少により、令和7年度においてはコロナ禍前の水準を下回っている。



流水観光船「おーろら」
(北見出張所職員が撮影)



道の駅「流水街道網走」観光バス駐車場
(北見出張所職員が撮影)

》企業・関係団体からの生の声

- ◆ 流水観光船乗船客数は今期(令和8年1~3月)も台湾などのインバウンドを中心に盛況。国内客についても、関西万博の終了や海外情勢の不安定化により北海道への旅行需要が高まっていることから入込は好調である。
- ◆ 知床の宿泊施設では一室を広くするなどのサービス高付加価値化により客単価上昇を図ったため、宿泊者数は8割程度にとどまっているが、売上面ではコロナ禍前を上回っている状況。
- ◆ 中国人観光客については、渡航自粛要請により、網走方面では落込みが見られるものの、元来、団体客の少ない知床方面では影響が少ない状況。